（土地改良事業計画書様式）

土地改良事業計画書

1. 目　的

本地区の水路を整備することにより農業の振興、農業用水の安定供給と集落及び地域の活性化を図る。

2. 地域、地籍及び現況

(1) 所　在　高松市上林町 地内

(2) 地　積　受益面積　0.8　ha　関係戸数　3　戸

(3) 現　況　当地区は、高松市上林町の東部に位置した、水田地帯であり、水稲が中心の営農であり、地区の水路は、狭小で不整形なうえに老朽化が進んでいることから、漏水及び通水障害がおきている。併せて、大雨時等には排水に支障をきたしている。

3. 一般計画

- 本地区の1戸当たり平均耕作面積は、27アールで土地が分散しているため、生産基盤が未整備である。
- 水路の整備をすることにより、地域農業の振興と生産性向上のため、維持管理の軽減を図る。
- 春日川と市道下川東2号線とに囲まれた水田地域であり、緑豊かな田園地帯であることから、周辺の環境に配慮した整備とする。

4. 主要工事計画

(1) 水路延長　38　m　起点：高松市上林町720-1地先

終点：高松市上林町720-1地先

(2) 水路断面 B = 0.43　m × H= 0.40　m

(3) 構　造　L型ｺﾝｸﾘｰﾄ水路

5. 付帯工事計画

該当なし

6. 工事の着工及び完了予定期間

着　工　令和　8年　10月　1日

完　了　令和　9年　3月　31日

7. 環境との調和への配慮

本地区における環境との調和への配慮は、自然の生態系を保全しつつ、農地の持つ多面的機能や自然環境を維持するよう整備を進める。

8. 本施設の維持管理

本施設の維持管理については、高松市林地区土地改良区において管理する。

9.　事業費の総額及び内容

(1)　事業に要する費用

区　　分	金　　額(千円)	備　　考
工 事 費	4,378	
用地買収補償費	0	
測 量 試 験 費	822	
工 事 雑 費	-	
事 務 費	-	
計	5,200	10a当りの事業費　650,000 円

(2)　資金計画

区　　分		金　　額(千円)	備　　考
補助金	国 補 助 金	-	
	県 補 助 金	2,600	
	市 補 助 金	2,340	事業費の45%
	小　　計	4,940	
地元負担金	受益者負担金	260	
	借　入　金	-	農林漁業資金 利率 償還期間 賦課基準
	小　　計	260	
計		5,200	

10.　事業効果

区　　分	金　　額(千円)
作 物 生 産 効 果	991
維持管理節減効果	35
走行費用節減効果	0
そ　の　他	-
年 総 増 加 額 計	1,026
廃 用 損 失 額	-

n :　40　総合耐用年数
T :　1　事業着手から効果発生年数
i :　0.04　割引率
資本還元率 : $i(1+i)^n / (1+i)^n - 1$
建設利息率 : 0.05×0.4×0.065×T
農家負担率 : 0.05

妥当投資額 = 年総増加額計÷〔資本還元率 ×(1+建設利息率)〕-廃用損失額
= 1,026 ÷〔 0.0505 ×(1+ 0.0013)〕- 0
= 20,276
投資効率 = 妥当投資額 ÷ 総事業費 = 20,276 ÷ 5,200 = **3.89**
※投資効率の基準値は1.00以上とする。

11.　計画図

(1)　位置図

別紙のとおり

(2)　平面図

別紙のとおり

(3)　標準断面図

別紙のとおり

令和７年度　単独県費補助土地改良事業

位　置　図　　S=1：5,000

西下所地区（水路）　L=38m

受益 A = 0.8 ha　（ 3 戸）



西下所地区　平面図

水路 L=38m　　1：7000



令和７年度　単独県費補助土地改良事業

西下所地区（水路）　L＝38m

標準断面図

S=1:50

